

6月度土曜例会 (2019.06.15) 於：ローズWAM

## WorkShop 2019

恒例のWORKSHOPが、今年も、開催されました。

ゲストの方達は、

8ヶ国、13名の方々が参加しました。

No.	Nationality	Number	No.	Nationality	Number
1	Mexico	4	6	Laos	1
2	India	1	7	Germany	1
3	China	1	8	Vietnam	1
4	U.S.A.	1	9		
5	Indonesia	3	10		
Total					13

参加されたグループ分類では、

No.	Category	Name	Number
G1	Guest	JICA	6
G2		International Student (立命館)	6
G3		実用日本語教室	1
M1	Model	着物モデル、付き添い	2
V1	Visitor	一般の方の見学	1
V2		教師(1) & 生徒(1)	2
S1	Staff	I I N	37
Total			55

### 1. 出迎え

- ・ JICAからのゲストはJR茨木駅にて出迎え、会場（ローズWAM）まで案内しました。
- ・ 近隣からのゲストは、其々、会場へ来ていただきました。

### 2. I I Nワークショップ開始の挨拶

開始にあたり、I I N代表より簡潔な挨拶がありました。

グループ分け、及び、各イベントの時間表

Time Group	13:30~ Start	13:50~ 14:20~ 15:00~ 15:30~ 16:10~					16:25 End
		Event 1 ⇒	Event 2 ⇒	Event 3 ⇒	Event 4 ⇒	Event 5	
A	1	Greeting & Kimono demo	Kimono wearing	Tea ceremony	Calligraphy	Folding paper	Group talking
	2		Folding paper	Calligraphy	Kimono wearing	Tea ceremony	
B	1	Calligraphy	Folding paper	Kimono wearing	Tea ceremony		
	2	Folding paper	Calligraphy				

Kimono demonstration      Take off kimonos      wear to another group      Take off kimonos

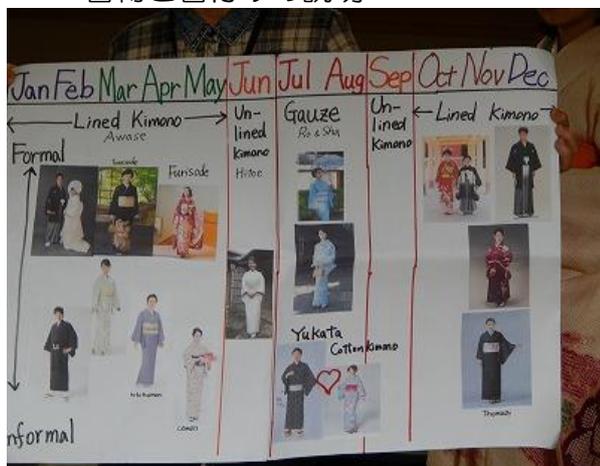
上記の時間割から分かるように、タイトな日程で、分単位（ほとんど秒単位）です。タイムキーパーは大変です。

ゲストには、各人の写真撮影は控えるように、お願いしました。

3. ゲスト、関係者が全員揃ったところで、  
着物の着付けのデモンストレーションを行いました。  
本日のモデルは、振袖がよく似合うベトナムのお嬢さん。



• 着物と着付けの説明



ポスターを使って、着物の説明をしました。

- 帯の長さ、
- 男性と女性の着付けの違い
- 着物の合わせ方（右前）  
（見る人からは「y」字に見えるのが正しい）
- 振袖（未婚女性の正装）
- 留袖（既婚が着る一番の礼装）
- フォーマルな着物、カジュアルな着物
- 材質の違い
- 季節毎に変わる着物

ゲストの方々は神妙に、



興味、深々ながらも ! ? !



## Event 1. Kimono wearing



着物姿のゲスト

どう？  
似合っていますか？



## 全員で記念撮影



イベントの前には、  
着付け担当の皆さんが、幾度となく練習をしました。  
保管している着物から、セットを作り、足りない小物は、持ち寄っていただきました。

そうして、  
ワークショップ当日を迎えました。

着付担当の連携よろしく、着替えたゲストの笑顔を見て下さい。

おもてなしの喜びを覚えます。

ワークショップ終了後は、  
試着した着物を手分けして持ち帰り、洗濯、アイロン掛けをして、  
次回の使用に向けて保管します。

メンバーの皆様のご協力があればこそです。 感謝 ！

## Event 2. Tea ceremony

お茶席の亭主より、茶道の

〔 歴史と  
基本的な精神：「一期一会」「和敬清寂」 〕 の説明がありました。

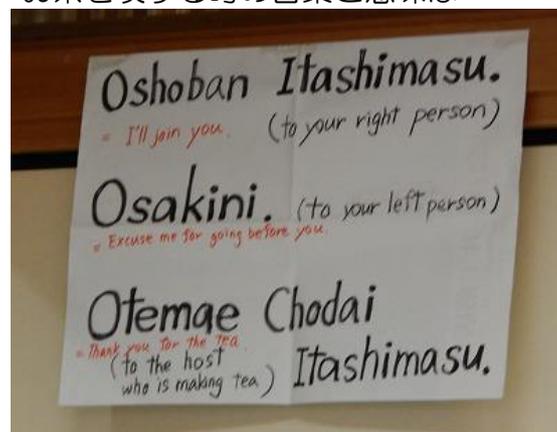
とりわけ、下に記す言葉の意味を<ゆっくり><かみくだいて>説明されました。

一期一会	:	once-in-a-lifetime chance	和	:	Harmony
			敬	:	Respect
			清	:	Purity
			寂	:	Tranquillity

所作の手ほどきを受ける。



お茶を喫する時の言葉と意味は



お菓子が出され、そのお菓子の説明がありました。

〔 白い上用に紅がさされたお饅頭で、  
銘は笑窪（えくぼ）。  
参加者皆が、和やかに笑顔で集う事を願っての  
お菓子です。 〕

ゲストから  
下記のようなコメントをいただきました。

Last week I participate in Japanese Cultural Workshop that was held in Rose Wam.

For me, it was one of my memorable experiences since I lived in Japan.

I love Japanese culture since 10 years ago,

and when I had the chance to learn about it through this workshop

I can say that I feel more than delighted.

The workshop is really fun, I enjoy every second of it.

Each session is interesting,

but I must say that my favorite part was Japanese tea ceremony.

Some people said that

the tea ceremony is "kind of once in a lifetime experience", and indeed I like it very much.

Through this workshop,

I can learn Japanese way of life, which value and has high respect for nature.

Also I can learn that Japanese culture has meaningful value

that taught us how we should live in harmony.

Everyone from IIN was really helpful.

All people is really kind and friendly, make us comfortable in joining the workshop.

Honestly I'm really impressed by how everyone speak English fluently.

Another perks of this event was

there was a professional photographer

so we can focus to enjoy the event without any distraction.

If there's any chance like this again in the future, I'd like to participate once more time.

Thank you so much with all the kindness offered.

## Event 3. Calligraphy



筆の持ち方  
筆順

how to hold "Fude"  
how to write "Kanji"

を説明しました。

手取り、足取り、付きっ切りで教えます。



あれっ！ ゲストが指導しています。



中国からのゲストが、  
日本の書道と中国との違いを筆を運びながら  
日本語と英語で説明してくれました。  
IIN会員が逆に聞き入ってしまったのです。

<漢民族>が使う文字故に漢字と呼ぶのを  
忘れていましたね。



「夢」(dream) と  
「和」(harmony) という漢字に挑戦しました。



練習を重ねてしっかり書き上げました。

## Event4. Origami (Folding paper)

今回初めてworkshop行事に組み込まれたのが”折り紙体験コーナーです”。

担当者は初めてのことに準備が大変！！

まず図書館に出かけ”英語で折り紙”とタイトルのある本を数冊ゲット。

折れ目は、、、crease

そして、、、初めての単語も、、、発音は？  
思っていたより大変。



会員からも

手裏剣、カエル、

連鶴、変わり鶴 カラフルなコマなど

全く芸術品と呼ぶにふさわしい作品も沢山集まり、  
華やかなデコレーションの出来上がり。

男性メンバーの力作、千羽鶴ならぬ十羽鶴も吊り下げられセッティング完了。



ゲストに折り紙に挑戦していただく前に、ちょっと折り紙の歴史を紹介。

平安時代にはすでに、神事で使用する容器を折り紙で飾っていたとか。

今ではたくさんの国で楽しまれ折り紙はORIGAMIで共通語。

折り紙の概要を理解できたところで、いよいよ折り紙の挑戦

1回目は簡単なものから、教える方も、教わる方も真剣なまなざし。

何とか完成させ 次は折り鶴にみんなで挑戦。

うーっむ、難しいぞ。

それは、こうしてねっ、折るのよ

ほらっ、出来た。



全員で「折り鶴」に挑戦しました。

余裕のある人は手裏剣、兜 飛行機づくりにもその後楽しんだ。

・ イベント5: Group talking



ワークショップの締めは、グループトーク  
3、4人毎に膝を突き合わせて歓談しました。

話題は様々、  
ワイワイ、ガヤガヤ、  
賑やかな事、全部の紹介は出来ません。  
その中の幾つかを紹介します。



中国から留学しているゲストには、  
中国での漢字の省略体の例  
また、  
元号の変更は中国で始まり、  
皇帝が代わる度に行われた  
という説明を受けました。



大きく育ち過ぎて、特注の物が要するという。  
ベットのサイズは220cmだそうです。  
バスケットをやりましたかと聞けば  
いや、バレーボールだったと。



グループトークでは、  
どなたも会話の中にとけこみ、次から次へと会話が盛り上がっていました。

ワークショップの実施に知恵を絞り、  
相当の時間を掛けて準備された方々、  
当日は、担当のイベントにて、ゲストをもてなす事に専心されました。  
お蔭様で、盛会の内に終える事が出来たと思います。

ゲストも楽しく過ごした時間を胸に帰られたかと思えます。